

# 進路相談はカウンセリング！ 駐屯地援護担当者会同を実施



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）新発田駐屯地援護室（室長 1陸尉 川ノ口竜男）は、6月9日（火）、同援護室において駐屯地援護担当者会同を実施しました。

この会同は、各部隊援護担当者に対して、隊員への進路指導要領や就職援助業務等の認識を共有し、援護室と駐屯部隊との連携を強化することを目的に毎月実施しています。

今回は援護担当者9名が参加し「各退職予定隊員の就職援助状況の説明」「被援助隊員に対する調査票作成要領の教育」「任期制隊員合同企業説明会の参加調整」等が行われました。

新発田駐屯地援護室長は「隊員からの進路相談は、カウンセリングと同じ気持ちで聞いてほしい。悩んでいる隊員の話をも否定せず、親身になって接していけば、それぞれの最良の選択に繋がっていく」と述べました。

新潟地本は、各駐屯地援護室と駐屯部隊との連携を図り、継続的に隊員の進路選択、就職援助等をサポートしていきます。